



今日のシライ中

自転車はどのくらいスピードが出るの？

私は健康のために、最近よく自転車に乗っています。休日の部活動の時に、学校にも自転車で来るのですが、1時間くらいかかります。調べたところ、自宅から白井中学校までの距離が19kmでした。つまり1時間で19km走るわけですから、ちょうど時速19kmということになります。

ところが道のりには平地もあれば坂もありますので、平均すれば時速19キロでも、瞬間的にはもっとスピードが出ていることもあります。私は自転車にサイクルコンピューターを付けていて、走った距離や時間、ペダルの回転数などが表示されるのですが、時速も表示されます。道路が少し下っていれば時速20kmはすぐ超えてしまいますし、急な下り坂では時速40km近くまでスピードが上がります。おじさん(私)が時速40kmまで出るわけですから、若くて元気なみなさんならもっと速くなっているかもしれません。

時速30kmを超えれば、スクーターと変わらないスピードですが、スクーターに乗るには免許も必要ですし、ヘルメットもかぶらなければなりません。ところがみなさんは自転車に乗るときに、ヘルメットをかぶっていますか？道路交通法をどれだけ意識しているのでしょうか？



自転車は左側通行です。自動車と同じ方向を走ります。もし反対の右側を走って自動車とぶつかったら、正面衝突という形になりますので、命の保証はありません。私は自動車も運転しますので、自動車事故の恐ろしさを知っていますが、自転車は全身を露出していますので、万が一転倒した場合も、命の危険は自動車(の中)に乗っている人とは比べ物になりません。ですから私は必ずヘルメットをかぶり、信号無視などは絶対にしません。



イヤホンで音楽を聴きながら、自転車に乗ることもありえません。自分の後ろから近づいてくる自動車や、交差点の横から出てくる自動車の存在にいち早く気付くためには、目で見るとは遅くて(見えないので)、耳でエンジン音を聞くことが欠かせないからです。

私は基本的に雨の日と夜は自転車に乗らないようにしています。危険だからです。みなさんは塾などに行くときに、自転車に乗ることがあると思います。必ずライトをつけ、歩行者や自動車に自分の存在を気づいてもらいましょう。また歩行者とぶつからないように、スピードを抑えましょう。



自転車は気軽に遠くまで行けて、便利です。風を切る爽快感や美しい風景なども楽しむことができます。ぜひ、自分の命を危険にさらすことのないよう、気を付けて活用しましょう。